

ベビーカバー連結時（お子様を「抱っこ」・「おんぶ」した状態で着用する際）の注意点

商品を安全にご使用いただくために必ずご確認ください

- コート内の換気が悪くなる場合がありますので、座った姿勢ではベビーカバーフードを使用しないでください。
- 換気の悪化を避けるため、コート内のゆとりを確保し、すき間がなくなるほど厚着などにご注意ください。
- お子様の顔が外からでも見える位置に出ていていること、顔と布やウインドウの間に十分な隙間があることをご確認ください。
- 使用する抱っこ紐やお子様の体格にもよりますが、安全にご使用いただける月齢・身長の目安は3,4ヶ月（首すわり後）～90cm位です。抱っこ紐との相性やお子様の体格などにより、お子様の顔が衣服内に埋もれてしまう場合や、顔と布やウインドウとの間に十分な隙間が確保できない場合は、絶対に使用しないでください。
- 窒息事故が最も多いのは0歳児という報告があります。また、呼吸器疾患のあるお子様に対してのご使用に関してもご注意ください。
- ご使用になる抱っこ紐の使用条件・取り扱い上の注意点を守ってご使用ください。抱っこ紐の使用方法を十分に理解し安全に使用できるようになるまでは、本製品を着用しないでください。
- 「前向き抱き」「横抱き」では本製品を使用しないでください。
- 熱中症の危険がある為、コート内の換気や温度上昇に常にご注意ください。
- 使用中は、常にお子様の様子に注意し、異常がみられた時には、すぐに使用を中止してください。特に「おんぶ」の場合は目が行き届きにくいので注意してください。
- 本製品を長時間連続で使用しないでください。抱っこ紐やレインコートの装着状況を確認するため30分以下を目安に使用してください。
- ベビーカバーのフードと抱っこ紐のフードを併用しないでください。
- 常に周りの状況に注意し、お子様が周りの物にぶつからないように注意してください。
- ベビーカバーフードを使用しない時は、フードポケットに収納してください。フードポケットにはフード以外のものを収納しないでください。
- ベビーカバーフードは、通気のため密閉されない構造となっていますので隙間から雨が浸入する可能性があります。